

(仮称) おおたま再エネ・アグリパーク

～ 持続可能な「共生社会」の実現に向けた実践と挑戦の拠点づくり ～



企業版ふるさと納税によるご支援をお待ちしております

農福連携 再生可能エネルギー 環境 人材育成 地方創生 生きがい

コンセプト

再生可能エネルギーを核とした農福連携事業の推進

大玉村では、再生可能エネルギーを活用した農業実証施設「**(仮称) おおたま再エネ・アグリパーク**」の整備を計画しています。脱炭素化や新たな農業振興の実証拠点とするとともに、子どもたちの学びの場、障がい者の雇用を通じた農福連携の実践の場として地域課題の解決につなげていくことを目指しています。パークの整備予定地は震災仮設住宅跡地を活用して、復興創生を推進していきます。

プロジェクトの内容

(仮称) おおたま再エネ・アグリパークに導入を目指す機能

- 農業を通じて高齢者や障がい者等が社会参画する場
- 多様な再生可能エネルギーの創出と学習の場
- 公園や農園等、様々な人が農業とのかかわりを持つきっかけ作り、コミュニティを育む場
- 敷地内における特産品の開発や、利用者やスタッフの活動の場
- 水辺を活用した環境学習に関する取組の場

大玉村について

大玉村は、福島県のほぼ中央に位置する人口8,900人の自治体です。現在も人口増加を続けており、子どもの割合は県内一位となっております。農業を基幹産業に、安達太良山から広がる田園風景が美しい景観をつくり、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。また、南米ペルーのマチュピチュ村とは世界で初めて友好都市協定を結び、国際交流にも力を入れています。



目指す成果

- 多様な人がいきいき働くことのできる産業と環境の育成
- 地域資源によりエネルギーをつくり、農業に活用し、村内の資源循環を実現
- 付加価値の高い農作物や栽培方法に取り組みによる新たな特産品化

寄附企業の皆様のメリット

- 農福連携、再生可能エネルギー活用といった社会課題解決策への協力による企業価値の向上
- 自社が持続可能な共生社会の実現への支援をしていることによる、社員モチベーションの向上

※企業様からのご寄附は、**(仮称) おおたま再エネ・アグリパークの整備・運営費用に活用**予定です。